

## ファッションデザイナー山縣良和による インスタレーション作品「Big Bouquet Tree」、展示は残り3日間！



東京の日本橋に新しくできた COREDO 室町テラスが文化の拠点として花開くように、施設のシンボルの樺と色彩豊かな大きな薔薇の花束を融合させた巨大なインスタレーションの設置を、ファッションデザイナーの山縣良和さんと演出家の遠藤治郎さんが手がけました。大屋根広場西側のけやき広場にて、東京ビエンナーレ 2020 のプレイベントの一環として11月22日(金)までご覧いただけます。



▲巨大な花束は絶好のフォトスポット



▲夜間のライトアップも見どころ



### 山縣良和（やまがた・よしかず）

1980年鳥取県生まれ。大阪の服飾専門学校を卒業後、2005年にイギリスの名門セントラル・セントマーティンズ美術大学ウィメンズウェア学科を首席卒業。国際コンペティション『its#3』にて3部門受賞。ジョン・ガリアーノのデザインアシスタントを務める。帰国後、2007年に自身のブランド「writtenafterwards」スタート。自由で、本質的なファッションの教育の場として「ここのがっこう」を開始。

#### 《受賞歴》

- ・国際コンペティション ITS#THREE（イタリア トリエステ）審査員特別賞、INGEO賞、最優秀ポートフォリオ賞獲得、JANE賞を受賞
- ・国際コンペティション ITS#THREEにてフィナーレを務める
- ・ジュリーバーホーベンらが審査員を務めるニナデヨークイラストレーションコンクール入選
- ・セントラルセントマーティンズ学校内卒業ファッションショープレスファッションショーにおいてフィナーレを務める
- ・ロレアルコンクールにおいてファイナリストに選ばれ中国などでセントラルセントマーティンズの代表としてファッションショーに参加
- ・卒業制作作品が2005年度ユニバーシティオブアーツロンドン連合フューチャーマップ2005ノミネート



### 遠藤治郎（えんどう・じろう）

1998年よりオランダ3年、スリランカ1年、タイ13年そして現在東京を拠点に活動。建築と教育を起点に内装、展覧会、舞台、音楽フェス、ファッションショー等の設計／演出／照明／企画等を行う。日本科学未来館展示企画課任期制専門職員を兼務。近作は、水曜日のカンパネラ単独公演／河口湖ステラシアター、The New Japan Island/SXSW/アメリカ、Molam Bus Stage/Wonderfruit/タイ他

#### 《概要》

### 作品タイトル：Big Bouquet Tree

花束の起源はヨーロッパで、古くから花を贈る習慣があり、日本でも儀礼や祝祭時に花を捧げる風習がありました。花束には人の心を豊かにする力があるようです。歴史ある大都市、東京、日本橋に心躍る大きな花束を捧げました。

アイデア／コンセプト 山縣良和

建築／照明 遠藤治郎

会期＝2019年11月1日(金)～11月22日(金)

会場＝COREDO 室町テラス 大屋根広場西側のけやき広場（東京都中央区日本橋室町3-2-1）

企画制作＝一般社団法人東京ビエンナーレ

入場料＝無料

- 詳細はこちら <https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue2/event05/>

本企画は「東京ビエンナーレ2020 プレイベント」および「NIHONBASHI MEGURU FES」と連携しています

「東京ビエンナーレ2020 プレイベント」<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue2/>

「NIHONBASHI MEGURU FES」<https://www.nihonbashimegurufes.com/>